

一般社団法人 医療開発基盤研究所 <PharmaTrain Centre of Excellence (CoE)認定> 主催

## 製薬医学専門家育成のための国際認定教育コース

－ モジュール6(情報、販売促進、教育、保健医療の経済学、医療経済学、薬剤経済学)開講 －

### 【開催案内】

- ・ 期 間: 2025年2月3日～2025年3月19日(全16回)
- ・ 講義時間: 各回午後6時半～8時(90分)
- ・ 場 所: オンライン(Zoom会議)
- ・ 定 員: なし
- ・ 参 加 費: 税込22,000円(内訳: 参加費11,000円、受講手数料11,000円)  
\* 全6モジュール受講者には割引あり(お問い合わせ: [info@ji4pe.tokyo](mailto:info@ji4pe.tokyo))

### 【教育コースの概要】

製薬医学(Pharmaceutical Medicine)とは、患者のベネフィットと社会の健康のために医薬品の創薬から市販後にいたるまでのプロセスを考える医科学の専門領域です。近年の医療ニーズの変化や多様化を反映して新薬開発にも様々な業種からの参入が相次いで、医療機器とのコンビネーションや再生医療、アプリやVirtual Reality等のICTを利用した治療戦略などが活況を呈しています。また、患者中心の医薬品開発への期待から、開発から市販後までの各段階で患者と市民の参画を推進する動きもあり、これらの新プレイヤーに対する教育研修の機会提供は製薬医学の普及啓発に最も重要です。

製薬医学のプロフェッショナルを育成するために教育研修は欠かせません。EUのInnovative Medicines Initiative (IMI) 事業として誕生したPharmaTrainプロジェクトでは国際製薬医学会(IFAPP)と共に世界各国の教育コースの標準化を推進し、基準に適合した施設やコースを認定しています。

当法人では2020年8月より、コンピテンシー評価に基づくPharmaTrainの国際認定人材育成(SMDプログラム)を開始し、その前提となる製薬医学の基礎知識をオンラインで提供しています。2022年12月には当法人がPharmaTrainによりCentre of Excellence (CoE)として認定され、本コースに認定証が授与されました。国際標準の教育をオンラインで学び、録画の活用で予習復習もできる利便性の高い学習コースです。

### 【プログラム】

全6モジュールのうち、2025年2月よりモジュール6(情報、販売促進、教育、保健医療の経済学、医療経済学、薬剤経済学)を開講します(参考: 全6モジュールで基準達成者には修了証書を発行)。

\* 講師プロフィール、全6モジュールの内容はこちら: <https://ji4pe.tokyo/course-c.html>

開催日程は変更となる可能性があります。

	SECTION 12. 情報、販売促進、教育	日程	講師
12.1	患者と患者団体に向けた情報と開示; 患者参画活動におけるコンプライアンス	2025/2/3	GSK株式会社 奥田伊奈葉
12.2	販促以外の製品外、医薬情報、医療関係者への直接通信 (DHPC)、その他の活動; ライセンス前の活動	2025/2/5	大塚製薬株式会社 山戸健太郎
12.7	市販後試験		

SECTION 12. 情報、販売促進、教育		日程	講師
12.3	行動基準; 販促方針と手順; Good Promotional Practice ; 承認前後の活動 ; 金品授受の開示	2025/2/7	ベーカー&マッケンジー法律事務所 立石竜資
12.4	宣伝活動: レポート、処方情報、メディアやデジタル広報、聴衆、コンプライアンス、倫理、管理、承認		
12.5	臨床試験と臨床研究の出版戦略	2025/2/13	MEDiSTRA VA合同会社 吉田久倫
12.8	教育研修; スポンサーされた会議や論文出版.		
12.6	臨床ガイドラインの作成支援	2025/2/17	公益財団法人 日本医療機能評価機構 森實敏夫
12.9	医療技術評価の手法や研究に用いる患者嗜好性の特徴 例 離散選択実験 (DCE)、フォーカスグループ	2025/2/19	3Hホールディングス 可知健太
12.10	マーケティングの原則と実践 ; 市場構造と競合 ; 市場分析	2025/2/19	福岡大学商学部シチズンサイエンス研究センター 瀧川雅行
13.4	価格と償還の戦略 例 バリューに基づく価格、参照価格、リスク分散方式、事前予算通知		

SECTION 13. 保健医療の経済学、医療経済学、薬剤経済学		日程	講師
13.1	保健医療の経済学、医療経済学、薬剤経済学の原則と手法	2025/2/25	ギリアド・サイエンス株式会社 吉田真奈美
13.2	Eビデンス・ベースド・メディシン (EBM)	2025/2/27	京都大学 中山健夫
13.3	健康関連QOL/患者報告アウトカム ; 概念と測定方法	2025/3/3	株式会社 インテージヘルスケア 小森谷祥明
13.9	患者の医薬品アクセス ; 償還対象外の製品に対する別の支払い方法 ; シンプルな経済インパクトモデルの準備	2025/3/5	IMSグループ 須藤夏樹
13.5	市場アクセス、各国および地域の処方	2025/3/7	昭和大学 百賢二

# Ji4pe.Tokyo

<https://ji4pe.tokyo/course-c.html>  
PE Expert C Course

Japanese Institute for Public Engagement

	SECTION 13.保健医療の経済学、医療経済学、薬剤経済学	日程	講師
13.6	医療効率の測定；国際的な国家政策と第三者償還の原則	2025/3/11	中央大学・多摩大学 真野俊樹
13.8	医療経済的なエビデンス、システムティック・レビューやメタ・アナリシス、医療技術評価のアップデート	2025/3/13	国際保健医療大学 池田俊也
13.7	業界の経済学：；後発医薬品、バイオシミラー、並行輸入やスイッチ戦略を含めた競合、ライセンス、マーケティングとライフサイクルマネジメント	2025/3/17	GSK株式会社 浜崎泰成
総括	受講者発表 & Discussion	2025/3/19	GSK株式会社 浜崎泰成

### 【参加申込】

- 下記URLの参加申請書ページからお申し込みください（開講期間中、随時受付）：  
<https://ji4pe.tokyo/subscription-c/index.html>
- 参加費の入金確認後、参加用のURL（Zoom）をご登録のメールアドレスに送信します。講義資料は事前に共有フォルダからダウンロードできます。
- 受講証明書の発行は4時間半以上の受講及び受講後ミニテスト・アンケートへの回答が要件となります。

### 【お問い合わせ先】 一般社団法人医療開発基盤研究所（JI4PE）事務局

Email: [info@ji4pe.tokyo](mailto:info@ji4pe.tokyo) URL: <https://ji4pe.tokyo/index.html>

(3/3ページ)



© ファンドレイジング倶楽部